

## 農業の楽しさを体感

◎おてがる農業倶楽部開講



「鬼北おてがる農業倶楽部開講式」は4月5日、鬼北町農業公社で開講されました。

この倶楽部は、年間利用料を支払い、農業公社ハウス内の区画を利用して自分自身で野菜を育てます。

開講式では、町内外から8組のグループが参加。参加者たちは早速、農業公社職員の指導のもと、キュウリやナスなどの8種類の野菜の苗を植え、農業の楽しさ、大変さを体感していました。

この倶楽部で利用できる区画は残り10区画。既に開講式の参加者と同様に野菜の苗を植えているため、応募すればいつでも農業を楽しめます。興味のある方はぜひお問い合わせください。

鬼北町農業公社 ☎30-6521

## 丹精込めて育てた苗を販売

◎生産食品科フェア



「北宇和高校生産食品科フェア」は4月11日、北宇和高校で開催されました。

今年で3度目となるフェアでは、ナスやトマトなどの夏野菜の苗の販売に合わせて、クッキーやマドレーヌなどの加工品の販売も行われました。

丈夫で元気に育つと評判の北宇和高校の野菜の苗。ホームセンターなどよりも安く販売されていることもあり、訪れた方々は、たくさんの苗をまとめて購入していました。

## 感染拡大を防ぐため

◎ビニールカーテンを設置



鬼北町役場では、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため各課の対応窓口にはビニールカーテン、パネルを設置しました。

手続きに訪れた方々と職員との間をビニールカーテンなどで隔て、主に飛沫感染を防ぎます。設置期間中は、手続きの際にご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。